



TEL: 042-794-7954

Mail: [ookinaki@inagaki-hoiku.com](mailto:ookinaki@inagaki-hoiku.com)

ADD: 町田市原町田 6-22-15

おおきな樹でもインフルエンザの利用が増えてきています。感染力の強い病気のお子さんは個室でお預かりするためお預かり人数を制限する場合があります。何卒ご了承ください。

また、「インフルエンザは預かってもらえないかと思っていました。」との声も聴かれました。ホームページに利用可能な病気の一覧もありますので確認して未登録の方は事前に登録してご利用ください。

11:00～14:30 は食事とお昼寝の時間となっています。病気で体が辛いお子さんに十分な休息をとってもらうためにも、電話は留守番電話対応となっています。緊急な連絡に関しては折り返し連絡をさせていただきます。問い合わせに関してはメール対応もしておりますのでその時間は避けてご連絡ください。

町田市内の感染症週報(～1/22)より  
インフルエンザの報告が増えていきます。

昨年1年で82件だったインフルエンザが今年の3週間で  
398件となっています。前週、前々週(定点観測ではありませんが)53→113→232と倍で増加がみられています。

先月(1月)の利用状況

上気道炎・急性胃腸炎・インフルエンザなどの理由で36件の利用がありました。そのうち他市の利用者は2件でした。



おおきな樹でお預かりするお子さんは稲垣耳鼻咽喉科にて診察を受けます。

稲垣院長よりお話を聞きました。

小さなお子様にとって、病院は嫌なところ。特に注射や耳鼻科で行う鼻処置は痛みを伴うことがありますので、その必要性を保護者の方にも十分ご理解いただく必要があります。

耳鼻科処置の基本であり、最も大切なのが鼻汁の吸引処置(=鼻処置)です。鼻汁が溜まっていると、鼻づまりで息苦しくなるばかりでなく、鼻汁の中の細菌や様々な化学物質の影響で鼻炎が長引いたり、中耳炎の原因になったりします。

小児の鼻処置に用いる吸引管としてオリーブ型吸引管、アマツ式吸引管があります。オリーブ型吸引管は先端が「オリーブの実」のように丸い形をしていて痛みはありませんが、鼻の奥に溜まった鼻汁を吸うことが出来ません。アマツ式吸引管はシリコン製の細長く柔らかいチューブで、多少の苦痛を伴いますが、鼻の奥まで確実にきれいにする事が出来ます。

当院では出来るだけ確実な鼻処置を行い、少しでも早く症状を治すため、アマツ式吸引管を採用しています。少しの時間我慢が必要ですが、保護者の方のご理解、ご協力をお願いいたします。処置の際はお子様を励まし、終わったあとは「頑張ったね」と褒めてあげてください。

